

## 地域内フィーダー系統確保維持計画

平成 30 年 6 月

東海村

東海村地域公共交通会議

## 目 次

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性	1
2. 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果	2
3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体	3
4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者	3
5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担額	3
6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称	3
7. 補助を受けようとする系統等に係る利用状況等の継続的な測定手法	3
8. 別表1の補助事業の基準ニただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要	3
9. 別表1の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧	4
10. 地域公共交通確保維持事業を行う地域の概要	4
11. 車両の取得に係る目的・必要性	4
12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果	4
13. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用負担者	4
14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持改善事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）	4
15. 協議会の開催状況と主な議論	4～6
16. 利用者等の意見の反映状況	7
17. 協議会メンバーの構成	7

【添付資料】

■ 東海村地域公共交通会議 委員名簿

■ 表 1

地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者  
(地域内フィーダー系統)【平成 31 年度】

(添付資料) 運行予定系統を示した地図

(添付資料) 運行ダイヤ

(添付資料) デマンドタクシー「あいのりくん」利用案内

■ 表 5

地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

(添付資料) 交通不便地域の区分がわかる地図

## 1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

本村では、平成9年7月から主に交通弱者を対象として（一般住民も利用可能）運賃無料の福祉循環バスの運行を開始した。しかし毎年度の改善策実施にも関わらず、利用者の増加にはつながらなかった。そのため平成15年度より福祉循環バスに代わる新たな公共交通の検討に着手し、運行範囲を村内、利用対象者を村民に限定したデマンドタクシーを導入することとなり、試行運転を経て、平成18年4月から本格運行を開始した。

本村は東西、南北ともに約8kmとほぼ円形に近く、その中央にJR常磐線東海駅が立地しているなど、デマンド交通の運行に適していることもあり、一定の利用者数を確保し、特に高齢者や障がい者などの重要な移動手段となっている。一方で、村外への利用希望や、村外からのビジネス客や観光客への対応など、デマンドタクシーだけではカバーしきれない課題が挙げられていた。加えて、福祉循環バスの運行開始前まで7路線が運行していた路線バスは、利用者数の減少により5路線が廃止され、残る2路線についても利用促進が必要な状況となっていた。

そのような状況を受け、本村では、誰でも利用できる路線バスの運行について、その可能性と利用者ニーズを的確に把握するため、住民・利用者へのアンケートや事業所へのヒヤリング調査を実施し、その結果を基に、平成27年4月から路線バス（4路線）の実証実験を開始した。利用状況については当初の見込みを下回る状況であり、特に新設した2路線については、様々な機会を捉えてのPR活動や、沿線住民に対する初乗りクーポン付きチラシの配布など積極的な利用促進を図ったが、利用者数の増加には結びつかなかった。このような状況を踏まえ、地域公共交通会議で協議を重ね、利用実績が厳しい2路線の実証実験を9月末で終了させた上で、10月から平成28年3月まで、新たな2路線を加え実証実験を6か月延長することとした。

その後、地域公共交通会議において、利用状況を注視するとともに、上半期と下半期の運行状況や利用状況などを元に検討を重ねた結果、下半期に運行していた4路線を平成28年4月から本格運行させた。平成28年10月に一部路線の見直しを行い、利用率の厳しい1路線を終了させたことから、平成29年度は3路線の運行を継続していた。

平成29年度の利用状況は、年間53,897人（1日あたり147.8人、1便あたり約3.60人）、前年度比23,569人増であり、新たな移動手段を確保できたものと考えている。

このような状況を踏まえ、平成30年4月からは、これまで路線のなかったJR常磐線東海駅西側を運行する新路線の実証実験及びデマンドタクシー「あいのりくん」を平日30分延長し、17:00便を新設する実証実験を行うこととなった。

本村としては、地域公共交通網の整備により、通勤・通学等における利便性の向上はもとより、観光振興・交流人口の増加による地域の活性化も期待できることや、「福祉」「教育」「環境」「まちづくり」の観点からも、公共交通の充実による「『まち』としてのイメージアップ」になるものと捉えている。

しかしながら、そこには採算性という大きな課題もあり、何より利用者増に向けた取り組みが必要であると考えているが、国や村からの公的な財政支援も公共交通を維持していく上では必要不可欠であり、地域公共交通確保維持事業を活用し、持続可能な地域公共交通の維持・確保に努めていきたい。

## 2. 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果

### (1) 事業の目標

- ・ 利用者数の確保

持続可能な地域公共交通とするには、一定の利用者数を確保することが必要となるため、実証実験時の利用者数を基準として利用促進を促す。

(目標値) 平成 31 年度：56,500 人／平成 32 年度：60,000 人

- ・ 高齢者の公共交通利用比率向上

デマンドタクシーを利用する高齢者における 1 日平均利用者(152.7 人／平成 27 年度)の年齢別利用者数の各年代人口に対する比率は、60 歳代が 0.3%，70 歳代が 1.0%，80 歳代が 2.7%，90 歳代が 1.0%であり、合計では 1.0%となっている。そのため高齢者に対し、公共交通の利用促進を行うことで、この比率を向上させることを目指す。

(目標値) 平成 31 年度：1.8%／平成 32 年度：2.0%

- ・ 高齢者の運転免許返納者数増加

本村の高齢者の運転免許保有者数(平成 26 年 12 月 31 日現在)は、5,720 人と推定される。高齢ドライバーによる交通事故が社会問題となっている中で、高齢化の進展によって、運転ができなくなる人や運転をしたくない人、あるいは家族から運転を止められる人が増えることが予測される。そうした高齢者が車の運転を止めても、日常生活の移動に困らない地域公共交通ネットワークを構築することで、運転免許返納者の増加を図る。

(目標値) 平成 31 年度：50 人／平成 32 年度：55 人

- ・ 観光ボランティアガイドの対応者数向上

本村では、観光ボランティアガイド「とうかい村いきいきガイドの会」が観光客等に対して、村松山虚空蔵堂と大神宮等の観光ガイドを行っている。村内の観光資源を活用した交流人口の増加を目指すことから、観光ボランティアガイドによる対応者数をその指標とし、年間対応者数の増加を目指す。

(目標値) 平成 31 年度：5,800 人／平成 32 年度：6,000 人

### (2) 事業の効果

- ・ 地域公共交通確保維持事業の実施により、これまでバス路線がなく、JR 常磐線東海駅まで距離がありデマンドタクシー運行時間外においては公共交通が空白となる地区を解消することができる。
- ・ 日常生活の移動手段を確保し、移動制約者の外出を支援することで健康で元気な高齢者を増やすことができる。
- ・ 安全・安心、環境、まちづくりに貢献することができる。
- ・ 隣接自治体等との更なる交流促進を図ることができる。

(東海村地域公共交通網形成計画 P. 74～76 参照)

### 3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

- ・ 路線バスの運行

デマンドタクシーでは対応できない需要に対応するとともに、隣接自治体との連携により交流人口の増加を図る。(東海村(地域公共交通会議), 交通事業者(茨城交通))

- ・ デマンドタクシーの改善運行

路線バスとの役割分担と持続性の確保(公的負担の軽減)の観点から、必要な改善を実施する。(東海村(地域公共交通会議), 交通事業者(東海駅構内ハイヤー組合))

- ・ 利用促進方策

利用者数増加に向け広報・PR活動を積極的に実施する。公共交通マップの作成・配布, らくがきバス・乗り方教室の開催, 中学3年生及び高校生への積極的な情報発信, 広報紙での周知, ラッピングバスの導入, 車内広告スペースの利活用(イベント案内, 子ども絵画展等の企画), 各種団体や事業所との連携協力(東海村(地域公共交通会議), 交通事業者(茨城交通, 東海駅構内ハイヤー組合))

(東海村地域公共交通網形成計画 P. 77~81 参照)

### 4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

- ・ 別添の表1のとおり

### 5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者

- ・ 東海村から運行事業者への補助金額については、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分を負担することとしている。

### 6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

- ・ 茨城交通株式会社

### 7. 補助を受けようとする系統等に係る利用状況等の継続的な測定手法

※ 補助対象事業者が協議会ではないので記載せず

### 8. 別表1の補助事業の基準ニただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要

※ 地域内フィーダー系統確保維持関係のため、記載せず

**9. 別表 1 の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧**

※ 地域内フィーダー系統確保維持関係のため、記載せず

**10. 地域公共交通確保維持事業を行う地域の概要**

- ・ 別添の表 5 のとおり

**11. 車両の取得に係る目的・必要性**

※ 車両を取得しないので記載せず

**12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果**

※ 車両を取得しないので記載せず

**13. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用負担者**

※ 車両を取得しないので記載せず

**14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持改善事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）**

※ 車両を取得しないので記載せず

**15. 協議会の開催状況と主な議論**

【平成 26 年度】

回	日時	協議事項
第 1 回	平成26年 6 月25日 14：00～15：30	(1) 本村の地域公共交通の在り方に関する今後の計画 (2) 地域公共交通の調査・研究について（茨城大学）
第 2 回	平成26年10月 2 日 15：00～16：30	(1) 「日常の外出についてのアンケート」中間報告 (2) 今後のスケジュールについて
第 3 回	平成26年11月10日 15：00～16：30	(1) 新たな公共交通の運行計画（案）について

第4回	平成26年12月15日 15：30～17：00	(1) 東海村における地域公共交通の考え方について (2) 今後のスケジュールについて 1 改正地域公共交通活性化再生法に基づく法定協議会への移行 2 地域公共交通網形成計画及び地域公共交通再編実施計画の策定 3 新たな路線バスの運行
第5回	平成27年1月23日 15：30～17：00	(1) 新たな路線バスの運行計画について
第6回	平成27年2月17日 15：30～17：00	(1) 東海村地域公共交通網形成計画（素案）について (2) 新たな路線バスの広報PRについて (3) デマンドタクシーの運行について
第7回	平成27年3月26日 15：30～17：00	(1) 東海村地域公共交通網形成計画（最終案）について (2) デマンドタクシーの平成26年度実績について (3) 今後のスケジュールについて

【平成27年度】

回	日時	協議事項
第1回	平成27年6月25日 10：00～11：30	(1) 公共交通の利用状況について (2) 今後のスケジュールについて (3) 地域内フィーダー系統確保維持計画について
第2回	平成27年8月5日 15：00～16：00	(1) 公共交通の利用状況について (2) 路線バスの実証実験について
第3回	平成27年12月9日 16：00～17：00	(1) 公共交通の利用状況について (2) アンケート及びヒヤリング調査の報告について (茨城大学) (3) 公共交通再編の方向性について (4) デマンドタクシーの運行について
第4回	平成28年1月28日 15：30～17：00	(1) 地域公共交通の再編について (2) 今後のスケジュールについて
第5回	平成28年3月25日 10：00～11：30	(1) 公共交通の利用状況について (2) アンケート及び乗り込み調査の報告について (茨城大学) (3) 今後のスケジュールについて 駅西地区東海駅前広場再整備及び自転車レーン整備計画について



【平成 28 年度】

回	日時	協議事項
第 1 回	平成28年 6 月24日 9 : 30～11 : 00	(1) 公共交通の利用状況について (2) アンケート及び乗り込み調査の報告について (茨城大学) (3) 地域内フィーダー系統確保維持計画について
第 2 回	平成28年 8 月30日 14 : 30～16 : 00	(1) 公共交通の利用状況について (2) 路線バスのダイヤ等改正について (平成28年10月 1 日) (3) 今後のスケジュールについて
第 3 回	平成29年 3 月24日 13 : 30～15 : 00	(1) 公共交通の利用状況について (2) 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について (地域内フィーダー系統確保維持計画) (3) 今後のスケジュールについて

【平成 29 年度】

回	日時	協議事項
第 1 回	平成29年 8 月30日 15 : 00～16 : 30	(1) 公共交通の利用状況について (2) 地域内フィーダー系統確保維持計画について (3) 公共交通の課題について (4) 今後のスケジュールについて
第 2 回	平成29年12月26日 13 : 00～15 : 00	(1) みちのりグループの地域公共交通活性化 (バス事業の生産性向上) の取組み 株式会社みちのりホールディングス (2) 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価について (地域内フィーダー系統確保維持計画) (3) 公共交通再編の方向性について (4) その他
第 3 回	平成30年 1 月29日 15 : 00～16 : 30	(1) 公共交通の利用状況について (南台区自治会の取組みについて) (2) 平成30年4月の公共交通網再編について (3) 今後のスケジュールについて (4) 高校生に対するリーフレットの配布計画 (案) について (5) その他
第4回	平成30年 3 月22日 13 : 30～15 : 00	(1) 公共交通の利用状況及び利用傾向の分析について (2) デマンドタクシーや路線バスの利活用に関する意見交換 (3) 今後のスケジュールについて (4) その他

## 16. 利用者等の意見の反映状況

- ・ 住民・地域団体との連携  
地域公共交通会議には、住民・利用者の代表及び関係団体・機関から参画を得て地域公共交通網の整備に向けた検討・協議を行っている。
- ・ 住民・利用者のニーズ把握  
路線バスの検討にあたっては、デマンドタクシー登録者や無作為抽出した住民を対象としたアンケート調査や路線バス利用者のヒヤリング調査を実施し、日常の移動実態や隣接自治体への移動需要などを把握した。また運行後についても地区での懇談会や自治会等からの意見を徴収している。
- ・ 行政と専門家・交通事業者の連携  
地域公共交通網の検討にあたり、村、茨城大学、茨城交通が連携し、三者会議を定期的に開催している。
- ・ 関係機関、企業等との連携  
隣接自治体として日立市、ひたちなか市、那珂市の公共交通担当部署と連携している。さらに村内主要企業に対してはヒヤリング調査を実施するなど利用促進につながる取組みなどの連携を図っている。

## 17. 協議会メンバーの構成

- ・ 別添「東海村地域公共交通会議委員名簿」参照

### 【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号

(所 属) 企画総務部 企画経営課

(氏 名) 係長 松崎 真吾

(電 話) 029-282-1711 (代表) / 029-287-0854 (直通)

(e-mail) kikaku@vill.tokai.lg.jp

## 東海村地域公共交通会議 委員名簿

順不同、敬称略

No	氏 名	所属・役職	備考
1	任田 正史	茨城交通株式会社 代表取締役社長	
2	舩井 辰也	村内タクシー業者代表(有限会社 常東タクシー 代表取締役)	
3	澤島 政志	茨城県バス協会 専務理事	
4	鬼澤 秀通	茨城県ハイヤー・タクシー協会 専務理事	
5	三上 修	南台区自治会 監事(前南台区自治会長)	
6	河野 進	東海村民生委員・児童委員協議会 顧問	副会長
7	飛田 勲	東海村高齢者クラブ連合会 会長	
8	岸 三男	東海村身体障害者福祉協議会 会長	副会長
9	石川 久男	東海村商工会 事務局長	
10	佐藤 映史	東海村商工会 会長	
11	川崎 敏秀	東海村観光協会 会長	新任
12	相巢 博之	東海村社会福祉協議会 副参事	
13	皆川 誠司	茨城運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送担当)	新任
14	富澤 雄一	茨城運輸支局 首席運輸企画専門官(企画調整担当)	
15	近清 重尚	東海村デマンドタクシー運転手代表(有限会社 常東タクシー)	
16	菅原 康弘	茨城交通労働組合 執行委員長	
17	飯島 悟	ひたちなか警察署 交通課長	新任
18	久保田 博文	茨城県 政策企画部 交通局 交通政策課長	新任
19	斉藤 茂雄	茨城県 常陸大宮土木事務所 道路管理課長	
20	山田 稔	茨城大学 工学部都市システム工学科 教授	
21	飯村 透	東海村 福祉部長	新任
22	庄司 真澄	東海村教育委員会 教育部長	新任
23	萩谷 浩康	東海村 副村長	会長

### 【関係自治体(オブザーバー)】

No	自治体名	担当部署	備考
1	日立市	都市建設部 都市政策課	
2	ひたちなか市	企画部 企画調整課	
3	那珂市	企画部 政策企画課	

### 【事務局】

No	氏 名	役 職	備考
1	箭原 智浩	企画総務部長	
2	佐藤 秀昭	企画総務部 企画経営課長	
3	石井 克明	企画総務部 企画経営課長補佐	
4	松崎 真吾	企画総務部 企画経営課 政策推進担当 係長	
5	藤田 岳志	企画総務部 企画経営課 政策推進担当 主事	
6	照沼 かおり	企画総務部 企画経営課 政策推進担当 主事	

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域内フィーダー系統)

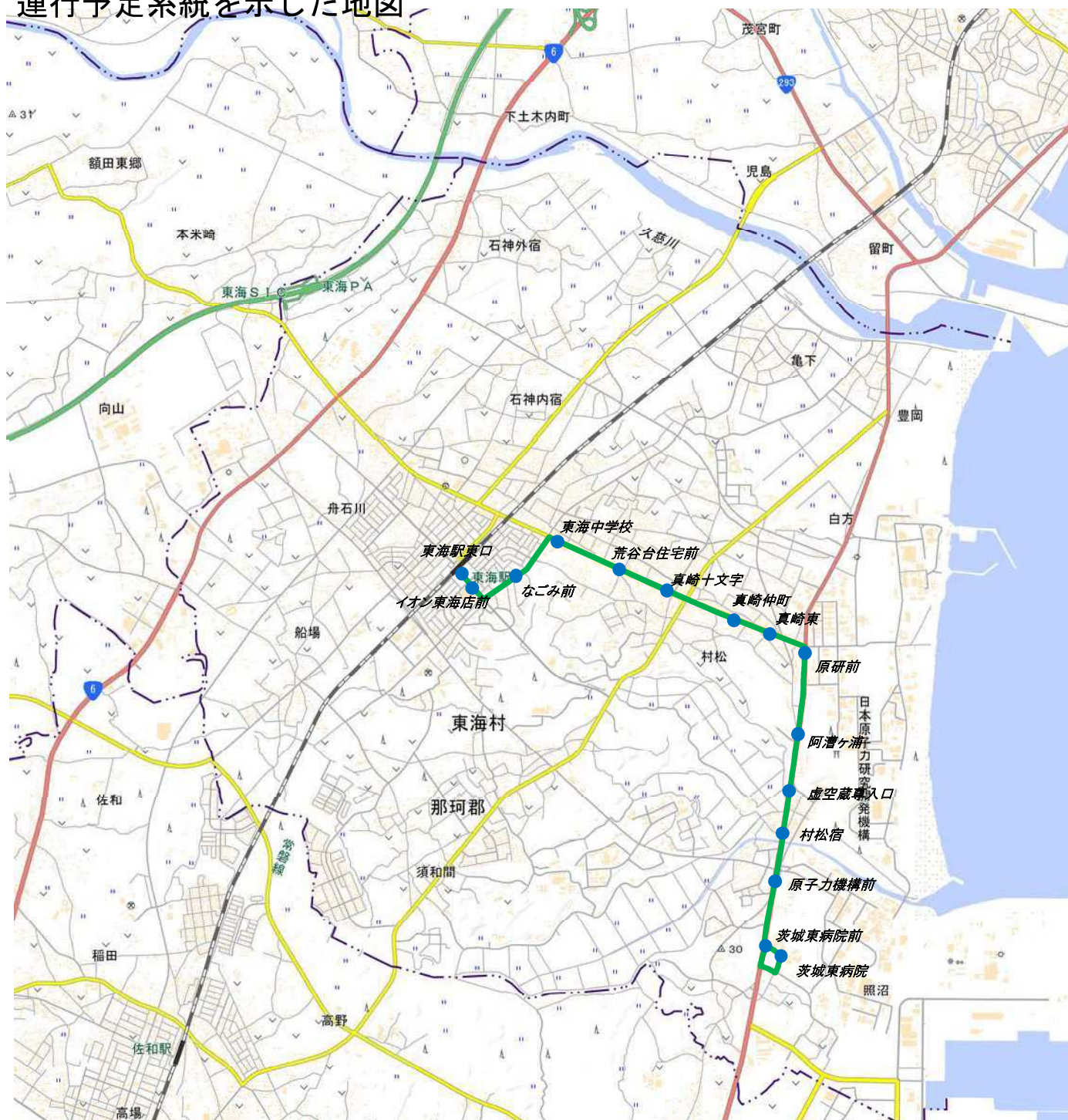
31年度

市区町村	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	再 編 特 例 措 置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7及び別表9)			
			起点	経由地	終点					運行態様の 別	基準口で 該当する 要件	接続する補助対象 地域間幹線系統等 との接続確保策	基準二で該 当する要件 (別表7のみ)
東海村	茨城交通株式会社	(1) 東海駅東口 ～茨城東病院	東海 駅東 口	原研 前	茨城 東病 院	往 5.9km 復 5.9km	365日	2,779.0回		路線定期運行	②(2)	鉄道駅に接続	③
		(2)				往 km 復 km	日	回					
		(3)				往 km 復 km	日	回					
		(4)				往 km 復 km	日	回					
		(5)				往 km 復 km	日	回					

(注)

1. 区域運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域を記することとし、「系統キロ程」について記載を要しない。
2. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
3. 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載する。
4. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行の別を記載すること。
5. 「接続する補助対象地域間幹線系統等と接続確保策」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークと、どのように接続を確保するかについて記載する。
6. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。

## 運行予定系統を示した地図



茨城交通株式会社 東海駅東口～茨城東病院線



# デマンド運行時間と路線バスのダイヤ

## ■ 東海駅東口～茨城東病院(海浜公園西口)線 斜体青文字土日祝運休

デマンドタクシー運行時間(平日8:00～17:00/土曜8:00～16:00)

別系統(東海駅東口～海浜公園西口)

平日対象便	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●
土曜対象便	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	×	×
日曜・祝日対象便	×	×	×	●	×	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	●	×
1 東海駅東口(発)	6:55	7:11	7:45	8:00	8:30	9:06	9:57	12:07	13:52	15:41	16:31	17:05	17:11	18:07	19:00	19:45	20:34
2 イオン東海店前	6:55	7:11	7:45	8:00	8:30	9:06	9:57	12:07	13:52	15:41	16:31	17:05	17:11	18:07	19:00	19:45	20:34
3 なごみ入口	6:57	7:13	7:46	8:01	8:31	9:08	9:59	12:09	13:54	15:43	16:33	17:07	17:13	18:09	19:02	19:46	20:35
4 東海中学校	6:59	7:15	7:48	8:03	8:33	9:10	10:01	12:11	13:56	15:45	16:35	17:09	17:15	18:11	19:04	19:48	20:37
5 荒谷台住宅前	7:00	7:16	7:49	8:04	8:34	9:11	10:02	12:12	13:57	15:46	16:36	17:10	17:16	18:12	19:05	19:49	20:38
6 真崎十文字	7:00	7:16	7:49	8:04	8:34	9:11	10:02	12:12	13:57	15:46	16:36	17:10	17:16	18:12	19:05	19:49	20:38
7 真崎仲町	7:01	7:17	7:50	8:05	8:35	9:12	10:03	12:13	13:58	15:47	16:37	17:11	17:17	18:13	19:06	19:50	20:39
8 真崎東	7:02	7:18	7:51	8:06	8:36	9:13	10:04	12:14	13:59	15:48	16:38	17:12	17:18	18:14	19:07	19:51	20:40
9 原研前	7:04	7:20	7:53	8:08	8:38	9:15	10:06	12:16	14:01	15:50	16:40	17:14	17:20	18:16	19:09	19:53	20:42
10 阿漕ヶ浦	7:04	7:20	7:53	8:08	8:38	9:15	10:06	12:16	14:01	15:50	16:40	17:14	17:20	18:16	19:09	19:53	20:42
11 虚空蔵尊入口	7:05	7:21	7:54	8:09	8:39	9:16	10:07	12:17	14:02	15:51	16:41	17:15	17:21	18:17	19:10	19:54	20:43
12 (新設)虚空蔵尊前	-	-	7:55	-	-	-	10:09	12:19	14:04	-	-	17:17	-	-	-	-	-
13 村松宿	7:06	7:22	-	8:10	8:40	9:17	-	-	-	15:52	16:42	-	17:22	18:18	19:11	19:55	20:44
14 原子力機構前	7:07	7:23	7:58	8:11	8:41	9:18	10:11	12:21	14:06	15:53	16:43	17:19	17:23	18:19	19:12	19:56	20:45
15 茨城東病院前	7:08	7:24	7:59	8:12	8:42	9:19	10:12	12:22	14:07	15:54	16:44	17:20	17:24	18:20	19:13	19:57	20:46
16 茨城東病院	7:09	7:26	8:01	8:13	8:45	9:20	10:13	12:23	14:08	15:55	16:45	17:21	17:26	18:22	19:14	19:59	20:48
17 JA長砂	-	-	-	-	-	-	10:17	12:27	14:12	-	-	17:25	-	-	-	-	-
18 ジョイフル本田西	-	-	-	-	-	-	10:21	12:31	14:16	-	-	17:29	-	-	-	-	-
19 ジョイフル本田東	-	-	-	-	-	-	10:21	12:31	14:16	-	-	17:29	-	-	-	-	-
20 海浜公園西口	-	-	-	-	-	-	10:25	12:35	14:20	-	-	17:35	-	-	-	-	-
20 海浜公園西口(発)	-	-	-	-	-	-	10:38	12:40	14:28	-	-	-	17:38	-	-	-	-
19 ジョイフル本田東	-	-	-	-	-	-	10:39	12:41	14:29	-	-	-	17:39	-	-	-	-
18 ジョイフル本田西	-	-	-	-	-	-	10:39	12:41	14:29	-	-	-	17:39	-	-	-	-
17 JA長砂	-	-	-	-	-	-	10:43	12:45	14:33	-	-	-	17:43	-	-	-	-
16 茨城東病院	6:33	7:13	7:33	8:10	8:30	9:05	9:27	10:47	12:49	14:37	16:00	16:50	17:35	17:47	18:30	19:25	20:03
15 茨城東病院前	6:34	7:14	7:34	8:11	8:31	9:06	9:28	10:48	12:50	14:38	16:01	16:51	17:36	17:48	18:31	19:26	20:04
14 原子力機構前	6:35	7:15	7:35	8:12	8:32	9:07	9:29	10:49	12:51	14:39	16:02	16:52	17:37	17:49	18:32	19:27	20:05
13 村松宿	6:36	7:16	7:36	8:13	8:33	9:08	9:30	-	-	-	16:03	16:53	17:38	-	18:33	19:28	20:06
12 (新設)虚空蔵尊前	-	-	-	-	-	-	-	10:51	12:53	14:41	-	-	-	17:51	-	-	-
11 虚空蔵尊入口	6:37	7:17	7:37	8:14	8:34	9:09	9:31	10:53	12:55	14:43	16:04	16:54	17:39	17:53	18:34	19:29	20:07
10 阿漕ヶ浦	6:37	7:17	7:37	8:14	8:34	9:09	9:31	10:53	12:55	14:43	16:04	16:54	17:39	17:53	18:34	19:29	20:07
9 原研前	6:39	7:19	7:39	8:16	8:36	9:11	9:33	10:55	12:57	14:45	16:06	16:56	17:41	17:55	18:36	19:31	20:09
8 真崎東	6:39	7:19	7:39	8:16	8:36	9:11	9:33	10:55	12:57	14:45	16:06	16:56	17:41	17:55	18:36	19:31	20:09
7 真崎仲町	6:40	7:20	7:40	8:17	8:37	9:12	9:34	10:56	12:58	14:46	16:07	16:57	17:42	17:56	18:37	19:32	20:10
6 真崎十文字	6:41	7:21	7:41	8:18	8:38	9:13	9:35	10:57	12:59	14:47	16:08	16:58	17:43	17:57	18:38	19:33	20:11
5 荒谷台住宅前	6:41	7:21	7:41	8:18	8:38	9:13	9:35	10:57	12:59	14:47	16:08	16:58	17:43	17:57	18:38	19:33	20:11
4 東海中学校	6:43	7:23	7:43	8:20	8:40	9:15	9:37	10:59	13:01	14:49	16:10	17:00	17:45	17:59	18:40	19:35	20:13
3 なごみ入口	6:44	7:24	7:44	8:21	8:41	9:16	9:38	11:00	13:02	14:50	16:11	17:01	17:46	18:00	18:41	19:36	20:14
2 イオン東海店前	6:45	7:25	7:45	8:22	8:42	9:17	9:39	11:01	13:03	14:51	16:12	17:02	17:47	18:01	18:42	19:37	20:15
1 東海駅東口	6:47	7:28	7:48	8:25	8:45	9:19	9:41	11:06	13:08	14:56	16:14	17:04	17:50	18:08	18:45	19:39	20:17
平日対象便	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●	●
土曜対象便	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	●	●	●
日曜・祝日対象便	×	●	×	×	●	×	●	×	×	×	●	●	×	×	●	●	●

# デマンドタクシー「あいのりくん」



「あいのりくん」は、乗り合いタクシー方式による送迎サービスです。  
東海村に住民登録のある方であれば、どなたでもご利用いただけます。  
運行範囲は村内で、ご自宅や指定場所から目的地まで、ドアtoドアで送迎します！

みんなー、  
乗ってね〜♪



## まずは事前登録！

東海村役場（1階：福祉総務課，高齢福祉課，3階：企画経営課），総合福祉センター「絆」，なごみ総合支援センター備え付けの「利用登録票」に必要事項を記入の上，上記窓口へ提出してください。なお，「利用登録票」は，村公式ホームページ（「あいのりくん」で検索）からもダウンロードできます。

※事前登録から10日前後で，利用案内と登録票を郵送します。

## 「あいのりくん」の運行日時はこちら！

### 【運行日】

月～土曜日（祝日，12/29～1/3を除く）

### 【時間】

月～金曜日 8:00～17:00（土曜日は16:00まで）／30分間隔で運行

午 前	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	-	-	-
午 後	0:00	0:30	1:00	1:30	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30*	5:00*

### 【利用料金】

1回300円／人

（\*土曜日は運休）

※ただし，身体障がい者，精神障がい者，知的障がい者，要介護認定者，6歳未満の方（保護者同伴）は，1回100円／人となります。

## 予約してみよう！（予約から利用までの流れは裏面参照）

利用希望日時の2営業日前から30分前までに，東海村デマンドタクシー情報センターへ申し込みください（車イスをご利用の方は1週間前から予約可能です）。

### 【受付時間】

7:15～16:30  
（土曜日は15:30まで）

電話：029-306-2828

FAX（聴覚障がい者専用）：029-287-1919

## 使うときは次のことに注意してください！

- ▼複数の利用者と乗り合わせでの利用となるため，お迎えの時間が多少前後することがあります。（予約した便の前後10分間程度）時間に余裕をもってご利用ください。
- ▼相乗りができなくなってしまうような大きな荷物を持つてのご利用はできません。
- ▼一人でも多くの方にご利用いただくためにキャンセルの連絡はお早めにお願いします。

キャンセルするときは

キャンセル専用電話：029-287-1919

## 問い合わせ

東海村社会福祉協議会（029-283-4538）／東海村企画経営課（029-282-1711）

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市区町村名	東海村
-------	-----

(単位:人)

	人 口
人口集中地区以外	-
交通不便地域	11,199

交通不便地域の内訳

人 口	対象地区	根拠法
11,199	外宿1, 外宿2, 内宿1, 内宿2, 竹瓦, 豊岡, 亀下, 白方, 岡, 豊白, 真崎, 村松北, 宿, 川根, 照沼, 原子力機構箕輪	局長指定

国庫補助上限額の算定

対 象 人 口	算定式	国庫補助上限額
11,199	$11,199 \times 120円 \times 0.7 + 200万円$	2,940,000

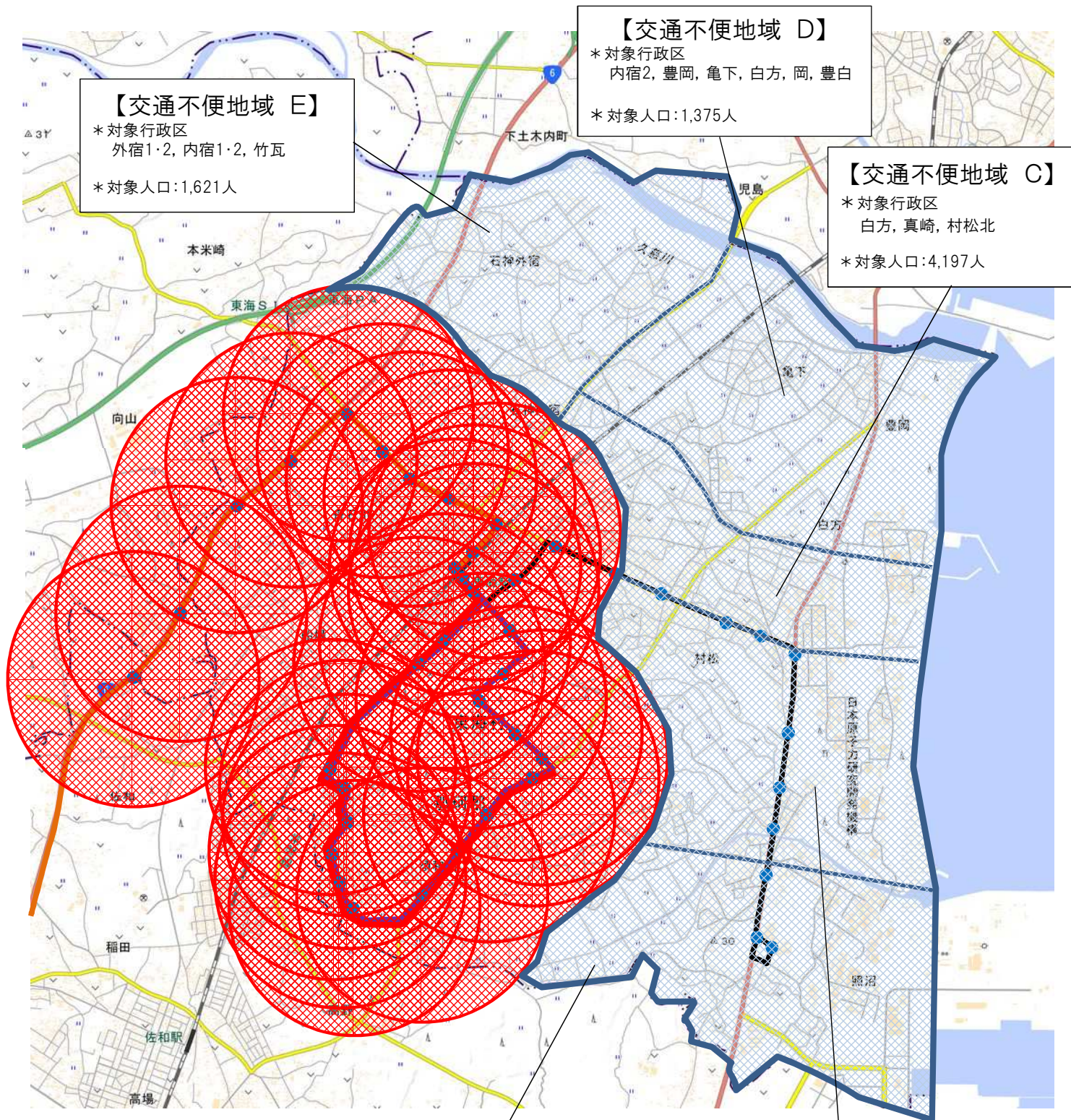
(1)記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。  
※なお、実施要領等で別に定める場合は、それによること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域」の欄は、過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域（過疎地域とみなされる市町村、過疎とみなされる区域を含む。）、離島振興法に基づく離島振興対策実施地域、半島振興法に基づく半島振興対策実施地域、山村振興法に基づく振興山村に該当する地域の人口及び実施要領(2. (1)⑭)に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口の合計（重複する場合を除く）を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が上記3. に掲げる法律（根拠法）に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。

(2)添付書類

1. 人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分が分かる地図  
(ただし、全域が交通不便地域となる場合には省略可)





**【交通不便地域(合計)】**  
 対象人口:11,199人